

第4回土木技術者実践論文集研究発表会 プログラム

令和4年（2022年）5月30日（月）13:00～18:00
オンライン開催

13:00～13:10 **開会・挨拶**（実践論文集企画小委員会 委員長）

13:10～14:10 **基調講演**（木下 義昭氏：熊本県玉名市）
自治体職員が直営施工を実践する『橋梁補修DIY』の構築～なぜ直営化なのか？～

14:20～15:30 **口頭発表1**（1件につき発表15分、質疑7分）

| | 【1】防災・維持管理 | 【2】道路事業 |
|---------|---|---|
| 発表 1 | (1-1) 自主的な水位計測の教訓 ：体温計測のアナロジーに沿って | (2-1) JICA 道路アセットマネジメントプラットフォーム における産学官連携活動の実践事例 |
| | 松田 曜子 長岡技術科学大学 | 高橋 雅宗 (独) 国際協力機構 |
| 発表 2 | (1-2) エルサルバドル国における 防災管理能力向上に関する成果 | (2-2) インド国持続可能な山岳道路開発のための 能力向上プロジェクト |
| | 太田 雄己 (独) 国際協力機構 | 河村 宣紀 (株) オリエンタルコンサルタンツグローバル |
| 発表 3 | (1-3) 開発途上国における鉄道の運営 及び維持管理の支援に関するプロジェクト研究 | (2-3) モンゴルの気象条件に適した道路舗装技術の提案と 実践結果の考察 |
| | 川端 剛弘 (独) 国際協力機構 | 岩政 瞳 (株) 建設技研インターナショナル |

15:40～17:10 **口頭発表2**（1件につき発表15分、質疑7分）

| | 【3】交通計画 | 【4】研修・交通計画 |
|---------|---|---|
| 発表 1 | (3-1) 宇都宮市内国道4号への車道混在型自転車通行空間 「矢羽根」の設置実現に至る実践 | (4-1) 海外での「道の駅」モデル導入支援に向けた 効果的な技術協力の手法について -中米・カリブ諸国対象のJICA研修で得られた知見から- |
| | 小路 泰広 大日本コンサルタント(株) | 岩田 圭佑 (国研) 土木研究所 寒地土木研究所 |
| 発表 2 | (3-2) 横浜市郊外住宅地における オンデマンドバス実証実験の取り組み | (4-2) コロナ禍における都市鉄道分野JICA研修プログラム ～遠隔・オンライン化への挑戦～ |
| | 麻生 智嗣 ヨコハマSDGsデザインセンター | 中國 美羽 (独) 国際協力機構 |
| 発表 3 | (3-3) 地域公共交通の持続的運営に向けた利便増進と 効率化の両立策の実践 | (4-3) 開発援助において策定された都市開発マスタープラン及び 都市交通マスタープランの使われ方に関する初期的な研究 |
| | 許斐 信亮 日本工営(株) | 鈴木 智良 (独) 国際協力機構 |
| 発表 4 | (3-4) 過疎地域における輸送サービス維持を目的とした 貨客混載のプロセス構築に向けた実践 | (4-4) 開発途上国での交通計画実務におけるダッシュボードの 実装と利活用に係る今後の可能性と課題 ～キンシャサ市の事例から～ |
| | 星田 康臣 日本工営(株) | 津村 優磨 (株) オリエンタルコンサルタンツグローバル |

17:20～17:50 **実践論文書き方セミナー**（花岡 伸也氏：東京工業大学教授）

17:50～18:00 **閉会・挨拶**（実践論文集企画小委員会 副委員長）